

2026年2月吉日

会員各位

日本ファイナンス 学会
研究観望会運営委員会
代表幹事 鈴木 健嗣

第33回研究観望会開催のお知らせ

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、第33回研究観望会を下記の要領により開催することとなりました。今回は「金融脆弱性への挑戦：古典的問題は解決できるのか？」をテーマに、大変興味深い報告がなされる予定です。今回は対面開催のみでオンライン開催はございません。ご参加希望の場合は、下記学会ホームページ内の申込みフォームより3月13日(金)までにお申込みください。参加希望者多数の場合には先着順とさせていただきます。どうぞ皆様ふるってご参加ください。また、こちらは非会員の方の聴講も可能ですのでご興味のある方にご周知いただけると幸いです。

また、研究観望会では、別紙要領のとおり、報告者を募集しております。自薦他薦ふるってご応募くださいますようお願い申し上げます。とりいそぎ、ご案内する次第です。

敬 具

記

テーマ：「金融脆弱性への挑戦：古典的問題は解決できるのか？」
報告者：浅井 顕太郎 氏（京都大学大学院法学研究科 教授）
日時：2026年3月16日（月）午後18時30分～20時30分
参加費：無料
会場：一橋大学一橋講堂 中会議室
〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内
東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線 神保町駅（A8・A9 出口）徒歩4分
東京メトロ東西線 竹橋駅（1b 出口）徒歩4分
申し込みフォーム：<https://nfa-net.jp/seminar/3532-2/>



研究観望会のお問合せ先：
幹事 鈴木 健嗣
(学習院大学経済学部 教授)
E-mail: katsushi.suzuki@gakushuin.ac.jp

申込先：日本ファイナンス学会事務局
URL：<https://nfa-net.jp/seminar/3532-2/>
〒104-0033 東京都中央区新川2-22-4 新共立ビル2F 株式会社共立内
Tel: 03-3551-9894
E-mail: honbu@nfa-net.jp

以上

日本ファイナンス学会「研究観望会」
報告者募集要領

研究観望会運営委員会
代表幹事 鈴木 健嗣

研究観望会は、世界のファイナンス研究の最新動向をテーマ別に展望するもので、各トピックに関する最新の成果をサーベイした報告を通じて、会員各位の知識・情報の整理に役立てるとともに、会員の研究活動の促進に寄与することを目的としたものです。この目的にそった報告者を下記要領にて募集いたしますので、ふるってご応募くださいようお願い申し上げます。なお、報告内容については、幅広く、理論、方法論、実証研究、制度の現状と展望等々にいたるまで歓迎いたします。

とりわけ、若手研究者を歓迎し、研究奨励的な運営を企図しております。必要に応じた交通費、宿泊費を支給するとともに、報告に対する研究奨励金も支給いたします。ご応募いただきますと、運営委員会が合議のうえ諾否を決め、結果を応募者個人に直接お知らせいたします。

ご応募にあたっては、以下の必要書類を日本ファイナンス学会事務局までお送りください。研究観望会の円滑な運営のため、提出はすべて PDF ファイルでおこなって頂くのが望ましいですが、ハードコピーで提出される場合は、お手数ですが必要書類を各4部ご用意のうえ郵送してください。

- (1) 報告論文のテーマと章建て計画
 - (2) 各章各節の詳細な要旨
 - (3) 報告分野に関する参考文献表
 - (4) 報告者の略歴とこれまでの研究成果
 - (5) 報告分野と関連した報告者の論文等著作物がある場合はそのコピー
- なお、完成論文がある場合は、(1)～(3)に代替できます。

応募先/問合せ先：

日本ファイナンス学会 研究観望会

〒104-0033 東京都中央区新川 2-22-4 新共立ビル 2F 株式会社共立内

Tel: 03(3551)9891 Fax: 03(3553)2047

E-mail: honbu@nfa-net.jp